



曾於市議会だより



高岡小学校と高岡校区による大運動会（P24 参照）

9 月定例会

平成 26 年度一般会計補正予算	2
16 議員が一般質問	5
委員会報告	21

第38号

平成26年11月発行

発行：鹿児島県曾於市議会 編集：議会広報等調査特別委員会

〒899-8692 鹿児島県曾於市末吉町二之方1980 TEL 0986 - 76 - 8816 FAX 0986 - 76 - 8901



火点は前方の標的!!勇ましく放水する大隅南分団（曾於支部消防操法大会）

9月定例会は、9月5日に開会し、10月14日までの40日間の日程で開かれました。
定例会では、平成26年度予算の補正に関するもの
他、柳迫小学校屋内運動場改築本体工事請負契約
の締結など議案13件、報告5件、人権擁護委員候補
者の推薦1件、同意案4件、発議2件を審議・議決
しました。
なお、平成25年度決算認定7件については、次号
にて掲載いたします。

19月定例会

予算

☆平成26年度曾於市一般会
計予算の補正

（全会一致 可決）

今回の歳入の主なものは、国庫負担金の現年発生公共土木施設災害復旧事業費負担金を446万

8千円、県補助金の活動火山周辺地域防災営農対策事業費補助金を4843万8千円、黒さつま鶏生産基盤整備事業費補助金を3600万円、現年発生農業用施設災害復旧

費補助金を4075万円、財政調整基金からの繰入金を1億2530万5千円、前年度からの繰越金を8141万7千円、市債は災害復旧費を2750万円、思いやりふるさと寄附金を7200万円、日本消防協会からの全国操法大会出場補助金を40万円追加しています。

歳出の主なものは、定住促進事業を1376万7千円、予防事業費を1223万2千円、活動火山周辺地域防災営農対策事業を4843万8千円、黒さつま鶏生産基盤整備

平成 26 年度 一般会計 補正予算 4億6497万円追加



県消防操法大会にてみごと大隅南分団優勝
いざ 全国大会へ

事業を3600万円、
胡摩地区中尾段遺跡
発掘調査事業を20
69万1千円、現年
発生農地・農業用施
設災害復旧費を89
85万円、現年発生
公共土木施設災害復
旧費を1599万3
千円、議会運営費を
75万5千円、総務基
金管理費を7200
万円、そのうちまい
もんPR事業を36
50万円、非常備消
防費を748万6千
円追加しています。

☆調停申し立ての提起
について
(全会一致 可決)
市営住宅の明け渡
し請求及び滞納家賃
等の支払い請求は議
会で議決後、市営住
宅家賃の長期滞納者
に対して、裁判所に
調停を申し立てて調
停委員立会いのもと、
市営住宅の明け渡し
及び滞納者家賃の支
払い方法について話
し合いにより解決を
図るものです。

条 例

柳迫小学校体育館の耐震補強工事を実施します

☆柳迫小学校屋内運動場改築本体工事請負契約の
締結について

(全会一致 可決)

本体工事費 1億7550万円(消費税含む)

受注者

(株)渡辺組大隅本店

工事期間

(平成26年9月16日から平成27年3月2日まで)

工事内容等は、太陽光発電装置、解体工事、その
他設備工事費を含む総額約2億円の鉄筋コンクリート
造です。

子どもたちが安心して、利用できるよう改築します。



【教育委員の任命】

市長より教育委員の任期満了に伴い提案があり、議会では同意することに決定しました。



川畑 和徳氏(62歳)
(末吉町上町)

※任期は平成26年10月5日からの4年間です。

【人権擁護委員の推薦】

人権擁護委員候補者として推薦するため、議会に意見が求められ適任とされました。



津留 伸二氏(58歳)
(大隅町境木町)

※任期は平成27年1月1日からの3年間です。

【固定資産評価審査委員会委員の選任】

現委員の任期が満了となるため左記の委員を選任しました。

高良 博夫氏(67歳)
(再任)

(末吉町諏訪方)

有村 芳文氏(64歳)
(再任)

(末吉町上町)

大石 利久氏(65歳)
(新任)

(財部町下財部)

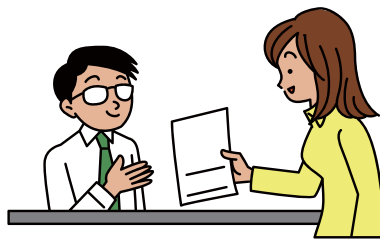
※任期は平成26年10月5日からの3年間です。

意見書

☆乳幼児医療費、重度心身障害者医療費等の助成事業における現物給付方式の実施を求める意見書

(全会一致 可決)

鹿児島県では医療機関の窓口で一旦医療費を支払う償還払い方式となっているため、現物給付方式(窓口支払いゼロ)を実施するよう強く要望します。



☆地方財政の充実・強化を求める意見書

(全会一致 可決)

政府の平成27年度予算編成における地方財政計画の策定に当たり地方の財政基盤に十分配慮し予算を確保するよう強く要望します。

提出

国または県の関係機関

議会運営委員会新メンバー決まる

会派制導入に伴い、各会派より委員が選出され10月14日に決定いたしました。

◎久長 登良男
八木 秋博

○迫 杉雄
海野 隆平

岩水 豊
徳峰 一成

今鶴 治信

◎委員長 ○副委員長

一般質問
16 議員登壇

市政を問う



今日も元気いっぱい

上村議員 独身者の結婚願望は強く、特に20歳代女性では結婚願望率が実に95・8%にも及ぶが、出合いの場がなかったり、経済的な障害で結婚が実現していない



上村 龍生議員

結婚・子育て支援策は

市長／子育て支援は本市の最重要課題である

いとの調査報告がある。本市の取り組みは。

五位塚市長 結婚支援については、外郭団体と協力しながら何らかの支援を検討したい。

問 子育て支援過去3年間の実績は。

市長 子ども医療費助成は、平成25年度（中学修了まで）2万5128人7805万円、平成26年度（高校卒業相当まで）毎月750（800万円）で、毎月100人程度増、金額で毎月50（100万円）と前年度より増である。延長保育費は、3年間で延べ265人委託料1億7500万円で

ある。

放課後児童クラブは、3年間で延べ1176人、9312万円である。幼稚園児に、3年間で延べ637人、7983万円の幼稚園就園奨励費補助金等を交付している。

問 子育て助成支援策として種々あるが、総合的に本市の現状を検証し、効果の上がる支援策を行うことへの努力は必要であると思うが。

市長 子育て支援は、本市が最も力を入れなくてはいけない重要課題と考えている。今後も検証を行いながら、有効な支援をしていきたい。

問 定住促進対策事業、過去3年間の実績は。

市長 住宅取得祝金は、延べ266件4050万円。定住促進住宅用地分譲事業は、延べ12件。危険廃屋解体撤



地域振興住宅（八合原団地）

去事業は、延べ243件5968万円。住宅リフォーム促進事業は、延べ299件3119万円。住宅用太陽光発電システム設置事業は、平成26年度からの事業で、8月末で31件の155万円である。

市長 今後これまでの対策を根本から見直し、定住化対策を強化していきたい。

地域振興事業住宅建設事業は、3年間で60棟202名の入居があり、現在子どもが生まれ、219名に増えている。

問 これらの対策は、定住促進対策事業の移住サポートとして位置づけられ、移住者が増えれば種々の効果が期待される。本市としては、

曾於市のじまんは
きれいな田舎風景。

ちょっと
ひとりごと

DIOジャパンの業務 停止は

市長／社長より説明を受けていない



海野 隆平議員

海野議員

8月2日、

21日の南日本新聞に、DIOジャパンの業務停止の報道があるが、市が業務停止を知ったの

財部南中、無償貸借契約の解除を8月8日付けで送付した。6名の契約社員については、生活を守るため、失業保

五位塚市長 業務停止を知ったのは7月31日である。

はいつか。また対応はどうであったか。

険等の手続きをとった。

問 8月21日の新聞では事業委託費534万円返還とあるが、事業委託費のどの部分を不適正と判断したのか、他に不適正と判断されるものは。

市長 人件費に係わるものである。その他の部分は国及び県と協力して調査中である。

問 DIOジャパンの立地協定の中に違反はなかったのか。

また、本門社長より業務停止にいたる弁明は。

市長 DIOジャパンの事業運営が円滑に行われるよう立地協定を結んだ。労働条件等の項目が配慮されていない。

社長より業務停止については説明を受けていない。

全国学力テスト結果は

問 教育長は曾於市の

児童生徒の態度についてどのような感想を持ったか。

谷口教育長 子ども達は元氣よく明るいあいさつをしてくれて、人として好ましい成長をしていると感じた。

問 本県の全国学力、学習状況調査の結果は。

学校教育課長 小学校の基本問題を除き、全国の平均正答率を下回っている。

問 曾於市の児童生徒の学力の実態は。

学校教育課長 小中ともに各教科、全国・県の平均正答率にとどかない厳しい状況である。

問 結果をどのように受け止めているか。

学校教育課長 結果を重く受け止め改善に努めていく。

曾於9条の会発足に伴う市長の署名は

問 曾於9条の会の発足に市長五位塚剛の名があるが所見を聞きたい。

市長 曾於市でも平和を守るため憲法9条を守る会が必要と考え呼びかけ人の一人として参加した。

問 市民の中には護憲派、改憲派があり五位塚剛の名前が出ることで、市民にどのような影響があるか真剣に考えたことがあるか。

市長は常に公平公正中立の立場にあるべきではないのか。

市長 憲法9条を守るために、曾於市を守るために呼びかけ人になった。

問 呼びかけ人となつたのは自分ひとりで決めたことか。

市長 自分ひとり独断で決めた。

問 曾於9条の会発足に関し、総務課のFAXを使って文書を送付したとあるがそれは事実か。

市長 記憶にない。

問 公私混同、もつての他じゃないか。

市長 内容によつてはわかまえるべきと思つている。今後はそういったことのないように気をつけたい。

市長たるもの常に、公平、公正、中立であるべきだ。

ちょっとひとりごと

市道・農道の管理は

市長／早い時期に実施するよう検討する



伊地知厚仁議員

伊地知議員 市道・農道の管理体制について、自治会や建設業者によるヤブ払い状況は。

問 お盆までの実施状況は。

五位塚市長 市道については、9月から10月にかけて自治会の清掃活動と建設業者、及びシルバー人材センターに伐採作業を委託している。



早めの伐採作業を

市長 市道については、一部発注した部分はすべて完了しているが、農道については、未了地区が多く残っている。

問 業者との契約（工期）は。

市長 市道では7月から8月までと10月から11月までを予定して契約している。

問 市道の中央線（白線）ライン引きの状況は。

市長 路線の状況を勘案しながら予算の範囲内で引き直している。

農業委員会委員選挙は

問 選挙人名簿の登録をしないのは何が原因か。

森岡農業委員会会長 通常の選挙と違い、農業委員の選挙は、選挙人搭載者申請の手続きをしなければなら

いのが原因と考えられる。現在、国において農業委員会制度の見直しを検討されている。

教育の現状は

問 曾於市の教育の現状は。

谷口教育長 小・中学校とも学力の向上が喫緊の課題である。

問 今後の取り組みは。

教育長 児童生徒の健全育成のために「確かな学力」や「知・徳・体」の調和のとれた心身ともにたくましい児童生徒の育成を目指す。

問 学力の向上と生きる力をどのように目指すか。

教育長 生きる力は、学力であり学力の向上が不可欠である。公教育が果たされなければならない責務である。学校・家庭・地域が



「知・徳・体」の向上を目指す

市職員採用試験は

問 願書に家族構成欄があるが採用に関係があるのか。

市長 採用には関係はない。家族欄については今後検討する。

問 二次試験にグループ討議を取り入れられないか。

市長 検討する必要があると考えている。

質問4項目は多すぎました。

ちょっとひとりと

市長の政治姿勢は

市長／課題解決に最大限努力していきたい



久長登良男議員

久長議員 市長に就任
され一年が経過したが
政治姿勢及び理念と課
題は。



胡摩の遺跡発掘調査

五位塚市長 市民に喜
ばれる施策の実施と、
農林業及び商工業を含
めて、人口増対策など
課題解決に最大限努力
していきたい。

問 パークゴルフ場、
フラワーパーク跡地利
用の考え方と遺跡発掘

調査費との関係は。

市長 都城の材木業者
の企業誘致を進めてい
る。材木活用型の国の
補助事業をお願いし、
その準備の段階であ
る。

問 将来の構想をどの
ように描いているか。

市長 人口減少対策に
力を入れ、畜産を中心
とする農業所得の向上
と、後継者育成に力を
入れる。
子供からお年寄りま
で、安心して暮らせる
まちづくりを進める。

問 国、県の施策に対
し認識が違う事がある
と思うが、その根拠
は。

市長 国、県の事業の
中には、私の考えと違
うことも少なくない。
国民の声を十分聞い
ていただければ有り難
い。

都城清掃公社の件は

問 都城北諸地区清掃
公社と曾於市の関係
は。

市長 財部地区の一般
ゴミの収集、運搬業務
委託を締結している。
また、財部一般廃棄
物最終処分場の管理業
務の契約も締結してい
る。

問 都城市では清掃公
社が事件を起こして、
問題になっている。市
長の考えは。

市長 他の自治体も処
分はせずに契約を継続
している。処分はしな
いで契約は継続する。

自治会未加入世帯の 解消は

問 自治会加入促進補
助金制度の啓発はされ
ているか。

市長 自治会長を対象
に、市政説明会で説明

をしている。また、広
報誌で啓発をしてい
る。



まだ焼けないかな（清流まつり）

各種行事は

問 各行事で観光、産
業の振興につなげられ
ないか。

市長 各イベントの参
加者は5割以上が市外
の方々である。今まで
以上にPRに努め、観
光と産業の振興に努め
ていく。

夢と希望の持てる曾於市で
ありたいな。

ちょっと
ひとりごと

DIOジャパン従業員の支援策は

市長／ハローワークと連携して支援したい



宮迫 勝議員

宮迫議員 新聞報道であつたDIOジャパンの事件の概略は。

五位塚市長 DIOジャパンが運営する財部コールセンターは、国の緊急雇用創出事業（国民の税金）を活用して運営してきたが、その使途について不適正事案が明らかになり、不適正と判断した534万円の返還を求



早期解決が求められるDIOジャパン

めたものである。

問 曾於市の投資額は。

市長 旧財部南中学校の校舎改修費用として約2782万円の支出である。

問 今後の跡地利用は。

市長 会社の法的整理等を受任している法律事務所と連携し、別の企業誘致に取り組んでいる。また、市独自の誘致活動も積極的に進めた。

問 賃金の未払いはないのか。

市長 6、7月就労分の約300万円が未払いである。

問 従業員に対する支援策は。

市長 ハローワーク等と連携して支援してい

きたい。

問 教訓をどう生かすか。

市長 今回はチェック機能のあり方に課題を残した。今後は企業の調査の充実をはかり、雇用の場の確保に積極的に取り組みたい。

特産品開発は

問 安心・安全な地元産を増やすために大豆等の生産組合の立ち上げは考えられないか。

市長 地元産が一番安心だと思うが、生産組合の立ち上げには機械等の購入や価格補償等の課題が残る。

ただ、大豆の活かし方はまだあるので、振興できないか検討したい。

また、畑かん地域にこの事業が取り入れられないか検討したい。

問 菜種やひまわりを



満水の谷川内ダム

植えて油を採取する取り組みはどうか。

市長 菜種はNPO法人『なのはな倶楽部』が栽培に取り組んでいる。

面積の拡大、活性化に意欲があれば応援したい。

北部畑かんは

問 後継者のいない農家もある。計画の見直しが必要ではないか。

市長 過疎・高齢化等の社会情勢が変化して

未払い賃金はあつてはならないこと。早期の解決を。

ちょっとひとりと

定住促進対策は

市長／今後見直しを行い新たに検討する



今鶴 治信議員

今鶴議員 市外からの住宅建設、取得による転入は何件か。

五位塚市長 平成23年



おめでとうバレー県大会優勝
(ヤングファーマーズ)

問 住宅取得祝い金の最高額が現在30万円である。市内へ移住定住を促すためには、200万円くらいに引き上げる考えはないか。

度26件、平成24年度27件、平成25年度31件である。

市長 今後、定住促進対策の見直しを行い新たに検討する。

空き家バンク制度は

問 国の定住促進空き家活用事業を使って、空き家を市が借り受け、公的住宅として利用はできないか。

市長 空き家の活用に関する意向調査を実施する。その結果を受けて空き家バンク制度は検討する。

独身者の婚活支援は

問 曾於市の独身の結婚適齢期の人口及び割合は。
(20歳以上50歳以下)

市長 20歳から50歳までの人口は、4467人で率にして10・9%。うち男性が2377人(5・8%)、女性が2090人(5・1%)である。

(参考：平成22年国勢調査時人口4万10

00人)

問 過去3年間の婚姻件数は。

市長 平成23年度140件、平成24年度137件、平成25年度146件である。

問 未婚や晩婚化で少子化が進んでいる。人口減少対策として行政が婚活イベントや出会いの場に積極的に携わるべきではないか。

市長 農業委員会・世話やきキューピット・ヤングファーマーズクラブ・シルバー人材センター等の婚活イベントの助成を検討する。

問 市が窓口になって自治体版結婚相談所で会員の登録・お見合いなどできないか。

市長 今のところ窓口を設置する考えはない。

茶業振興は

問 茶葉の価格が、相対安くなっているが、市としてできる対応は。

市長 荒茶価格は、ここ数年低価格が続いており、茶農家の経営は燃油等の高騰もあり、大変な状況であると考えている。

市の茶業振興貸付金の返済が厳しい方に返済期限に猶予を設



早期の茶業振興策を

定住促進は総合的
対策を。

ちょっと
ひとりごと

ける。他の市町村と連携して国・県に茶業振興対策をお願いしてい

今こそ大いに林業振興を

市長／地元産の需要拡大に努める



迫 杉雄議員

迫 議員 外山木材に
対しての曾於市の受け
入れ態勢の状況と、一



農地中間管理機構のしくみ

方、木材業者に対しては、林地開発許可申請についてどのように把握されているか。

五位塚市長 外山木材

については、現在のところ許可申請は、提出されていない状況である。

その他木材業者の現状については把握していない。

問 今後の林業振興については。

市長 地元産材の効率的な生産体制の強化や地元産材の需要拡大、雇用拡大等の推進に努める。

問 白毛川水域に対し

て開発が進んだ場合、水害については、どのような見解を持っているか。

市長 白毛川水域において、大雨の時など水害が発生していると聞いている。今後この水域で開発が決定したときは、水利組合と協議をおこない河川対策を進める。

農地中間管理機構は
問 農地中間管理機構について、本市はどのような取り組みで対応するのか、現在の対応はどうであるか。

市長 その事業の中心となる農地の貸し手と借り受けの希望者の情報等が重要であることから、農業委員会と経済課が連携して対応する。

問 鹿児島県地域振興公社と業務委託契約はいつになるのか。

市長 農家意向調査や農地パトロールを現在おこなっているところである。業務契約の締結は10月1日になる。

大川原峽悠久の森は
問 大川原峽悠久の森について、指定管理の状況はどうであるか。

悠久の森の入口の通行止めに対して解除するべきではないか。

観光客に対して案内看板等を立てる必要があると思うが。

市長 通行止めについては、悠久の森条例において、車の乗り入れ等を制限している。

また、悠久の森は全国遊歩百選に認定されており、ウォーキングコースとして県内外に知名度があがるよう、今後PRに努めている。

問 曾於市の観光の目玉として、悠久の森施設全体をもっと観光地

として対応すべきであるが。

市長 新緑の頃や、夏場、涼を求める人、秋の紅葉を求める人たちが多く訪れる。

ウォーキング大会も県内外からの高い評価を受けている。

今後、検討委員会で対応する。



紅葉の悠久の森

農地を守ることは
わがふるさとの誇りだ。

ちょっと
ひとりごと

本当！パークゴルフ場 建設か

市長／パークゴルフ場建設を検討している



大川内 富男 議員

大川内議員 平成24年陳情が全会一致で採択されたグラウンドゴルフ場の建設はいつか。

利用してグラウンドゴルフ場・パークゴルフ場を建設できないか検討している。

問 曾於民報にパークゴルフ場建設の記事があるが本当に建設するのか。

五位塚市長 市有地を

市長 愛好者よりコースは少なくともよいので



毎日利用されている弥五郎伝説の里

市内できると有難いとの声が届いており検討している。

問 市長は市長選において、パークゴルフ場・フラワーパーク等整備事業を大きな争点として戦われ、当選された。

また、管理費の赤字が試算の1310万円から2千万、3千万円となる恐れがあることから、この事業は中止であると言われていたが、今のこの時期、建設検討への方向転換は。

市長 私は中止を訴えてきたが、グラウンドゴルフ場については、以前、協会より陳情があり議会で私も全会一致で採択した経緯もある。

パークゴルフ場については、その後いろいろな要望を受けたことから予算をあまりかけずに前向きに検討したい。

問 五位塚市政を支える「住みよい曾於市

を創る市民の会」では、五位塚市長の成果として、フラワーパーク関連の胡摩地区の建設中止を掲げてあるのに、今回のパークゴルフ場建設との整合性は。

市長 胡摩地区は、平坦地が少なく高低差があり適地でないので、中止を訴えてきた。

その後、市民より要望があり市長の立場として検討している。

退職金廃止は

問 議員時代、市長を含む3役の退職金を廃止すれば約5千万円の節減になると言われていたが、市長選後の退職金についての考えが違うが。

市長 市長選では市長の退職金廃止を訴えてきた。

問 議員時代、市長の退職金廃止は市長が決断すればできると言わ



自治会館内にある市町村総合事務組合

れていたが、1年が経過した現在できたか。

市長 現在、鹿児島県市町村総合事務組合に加入しており、退職金廃止が可能か協議をしている。

問 私が県総合事務組合に照会したところ、組合は共同処理しているの

で1人だけ抜くことはできず、現在の条例では退職金は退職時に支払うことになることだったか。

大窪総務課長 全国的にみると案件がある。

市長の退職金の計算式の退職手当の算定基礎となる給料月額を0円にすると、退職金は0円となる。

ただし、支出する市町村事務組合の条例もかえないといけないか疑問が残っている。

ままごとみたいな
小さなパークゴルフ場では
だめよダメダメ。

ちょっと
ひとりごと

国民健康保険加入者には 全員に温泉券を発行すべき

市長／議会の意見は尊重したい



徳峰 一成議員

徳峰議員

今年10月1

日から市は65歳未満の方の温泉券を打ち切る方針である。希望者にはこれまでどおり全員に発行すべきではないか。

五位塚市長

3月議会

で議決をいただいております。計画どおり執行していきたい。

問

今後、私の所属する委員会、議会全体で温泉券を全員に発行するよう議論したい。

議会の意見は尊重されるか。

市長

議会全体でその意思が示されれば、市として考えなければならぬ。

市長の退職金は今こそ廃止を

問

市長に4年ごとに支給される多額の退職金は、為政者に都合よくできた最たるものではないか。

市長の退職金廃止は五位塚市長の公約でもある。

問

これまでの質疑をみると、率直に言って位置づけと対応が弱い。市長の在任4年間の間には、明確に廃止をしていただきたい。

市長

必ず実現したい。

問 市が加入する市町村事務組合との協議が進んでいない。最終的な協議の目的を聞きたい。

市長

目的は決めている。今後、担当課と詰めていきたい。

八合原の道路や排水問題は

問

八合原には1200戸以上が住んでおられる。しかし、道路や排水の整備が遅れている。

市は新たに検討委員会を設置して、抜本的な対策を講じるべきではないか。

市長

もう一回検討委員会を立上げたい。

問

抜本解決のためには、必要な箇所には市道と側溝を新設することが不可欠ではないか。

市長

指摘された点を含め、検討委員会で検討していきたい。

畑かん事業で市の財政負担は

問

東部、北部、大隅南地区の3つの畑かんの総事業費、市の負担額、維持管理費の市の負担額を聞きたい。

市長

東部畑かんは事業費850億円、市の負担21億5800万円、維持管理費の市の年間負担833万円である。

北部畑かんは事業費582億円、市の負担64億7500万円、維持管理費の市の年間負担1112万円である。

また、大隅南地区については事業費23億4100万円、市の負担4億800万円、維持管理費の市の年間負担1200万円との試算である。

問

畑かんには多額の市の財政負担が伴う。全面通水している東部畑かんの維持管理者費が、今後大きな財政負担とならないよう、市は収支計画をたて財政運営をおこなうべきではないか。

市長

必要なら収支計画をたてたい。



道路・排水が不十分な八合原地域

市民に喜ばれている
補助金はカットしないで
存続を。

ちょっと
ひとりごと

「住みよさランキング」 曾於市は何位？

市長／全国768位 県内最下位



土屋 健一議員

発表された。曾於市は全国で何位か。また、鹿児島県内では何位か。

土屋議員 全国都市

五位塚市長 総合評価

「住みよさランキング」2014年版」が7月に

は全国790都市の中で768位。県内19市



都市データパック

の中では、最下位である。

問 調査は「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の5項目で行われているが、項目ごとに曾於市は何位か。

市長 全国レベルでは調査できなかった。県内19市の中では「安心度」16位。「利便度」19位。「快適度」11位。「富裕度」19位。「住居水準充実度」2位となっている。

問 隣市都城市、志布志市、霧島市の状況はどうか。

市長 全国レベルで都城市は472位。霧島市は545位。志布志市は595位である。県レベルでは、霧島市が5位、志布志市が8位である。

都城市を鹿児島県に置きかえると3位に当

たる。

問 鹿児島県で1位は内陸部の伊佐市（全国325位）で、2位が

始良市（全国356位）、3位が日置市（全国505位）である。曾於市との相違点は何か。

市長 伊佐市は「安心度」が全国6位で保育所定員数が評価されている。

始良市と日置市は「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」の項目で曾於市より上位である。

両市とも鹿児島市のベッドタウンで人口及び事業所数、税収、財政力の違いがあると思われる。

ただ、「住居水準充実度」では曾於市は県内2位である。

問 曾於市のランクをどのように認識されるか。

市長 曾於市のランクは全国でも低い位置にあり、県下19市の中で最下位と残念に思っている。

ランクの向上を図りたくないか。

市長 農業生産額が加味されるとランクアップされると思うが、公表された結果を重く受け止める結果として今後のまちづくりの指標としたい。ランクが上がるよう努力する。



公園を中心に文化あふれる住宅

めざそう住みよさ
ランク日本一。

ちょっと
ひとりごと

土地の交換は議会の議決は必要ないか

市長／条例を制定しているので議会の議決は不要となる



岩水 豊議員

岩水議員 末吉高校内にある市有地（評価額約9420万円）と県

有地（普及所跡地）土地約6402万円と建物（評価額3077万円）を等価交換したが、財産の取得または処分に関する条例に基づく議会の議決は必要ないか。



旧末吉農業改良普及所跡

五位塚市長 地方自治法二百三十七条第二項

では、条例又は議会の議決による場合でなければ財産を交換することはできないと規定されている。本市の場合には条例で制定しているので、議会の議決は不要となる。

問 同一種類の財産と交換することができ

る。ただし差額が、6分の1を超える場合は、議会の議決が必要とある。

市の土地と、県の土地・建物の交換は同一種類の財産にならないのでは。

市長 土地が交換の目的である場合に、土地の上に建物、工作物があっても、これら附属物を含めて交換することが可能と考える。

問 46年経過した建物が3000万円以上の

評価がされている。壊れかかった住宅、壁にヒビが入った事務所など評価額に疑問を持つが、不動産の売却、交換の額が適性を期すために不動産評価委員会を開くようになって

いるが開催したか。

市長 開催していない。県が示した評価が妥当と判断した。

問 市民の財産を管理する側としては、慎重な対応が必要ではないか。

3月に契約して3月議会、6月議会が開催されたのに報告もされない。一般質問で聞かなければ、説明されないのは問題ではないか。

市長 今後、市有財産の処分等は慎重に議会の議決を得るようにする。

今回の問題は3月に契約が成立したが、議会に報告しなかった。

今後このようなことがないようにしたい。

橋梁の長寿命化は

問 橋梁の長寿命化（修繕計画）について計画どおりの修繕ができていくか。

市長 計画より1年遅れの進捗である。

問 市内の業者への発注をしているか。

市長 極力、市内の業



橋の計画的な修繕を

者へ発注していきたい。今後、計画に添った修繕に努めていく。

普及所の事務所が2070万円（S42年建）単車置き場が41万円（S43年建）時価額です。皆さんも見てください。

ちょっと
ひとりごと

市独自の肉用牛増頭対策を

市長／一頭あたり貸付限度額の増額を27年度に向け検討する



原田賢一郎議員

原田議員 激減する本市の繁殖雌牛飼育頭数の推移は。

五位塚市長 平成21年は1万4674頭、平



県共進会 最優秀牛

成26年は1万1936頭で5年間に2738頭18・7%減少した。

問 中核的担い手育成増頭に対する奨励金事業（一頭当たり8万円助成）で昨年の対象農家は何件あったか。

また、条件をクリアできず対象にならなかった農家は何件あったか。

市長 事業申請が49戸あったが、41戸が対象にならなかった。奨励金を交付された農家は8戸で9頭だった。

問 この事業の厳しい条件の緩和を要請すべきでは。

市長 農協とも協議して検討していく。

問 増頭に対する本市の独自策を打ち出すべきではないか。

市長 平成27年度に向け畜産振興基金1頭あたりの貸付限度額の増額を検討している。

基幹種雄牛は

問 曾於地区管内の基幹種雄牛の精液の配布状況は。

市長 県有種雄牛4頭は3256頭に交配、民間種雄牛8頭は1万7100頭に交配されている。

問 優秀な県の種雄牛造成が必要と考えるが。

市長 県へ提言をしていく。

曾於市農産物ブランド品は

問 平成25年度以降、新たな品目は。

市長 JAそお「とこ豚ギョーザ」、南畜の「黒豚炭火焼豚」、「鬼神太鼓ロースハム」、「黒豚ギョーザ」、「黒豚荒挽きウインナー」の5品目を認証した。

問 市内の道の駅では何品目を販売しているか。

市長 3つの道の駅ですべてに出店している状況ではない。現在13品目ほどが販売されている。

問 道の駅でブランド品販売コーナーを設置すべきではないか。

経済課長 各道の駅に



黒豚炭火焼豚



黒豚粗挽きウインナー



黒豚餃子



鬼神太鼓ロースハム



曾於のとこ豚ぎょうざ
曾於市認定ブランド新5品目

ぜひ設けたい。取組みが不十分だった事業者と協議を進めていく。

人間ドック検診は

問 75歳以上の人間ドック検診助成はなぜできないか。

市長 市の集団検診で大部分の検診が無料で受診できるため助成はしていない。

問 75歳以上の人間ドック検診者にも助成すべきでは。

もう少しお年寄りを大切に。

ちょっと
ひとりごと

市長 県内19市で13の市が助成している。24町村で10の町村が助成している。新年度に向けて前向きに検討する。

曾於市有機センターの 収支の改善策は

市長／数値目標を設定してやる



大川原主税議員

大川原議員

土づくり

が当初の目的と思うが、
土壌診断の件数は。



土づくりが大事

が中心と思うが、合併後はどうなっているか。

市長 有機センターは、平成11年7月から操業している。現在、財部町、大隅町からも受け入れできるように検討中である。

問 市内のブローラー農家戸数は。

市長 末吉17戸、大隅10戸、財部16戸の計43戸である。

問 製品の販売状況は。

市長 23年度は約3015万円、24年度は3129万円、25年度は3472万円となっている。

問 施設の維持管理費の状況は。

市長 23年度は約3820万円、うち施設修繕費214万円、このほかに施設改修工事関

係の1億4240万円であった。

24年度は5480万円、うち施設修繕費80万円、24年度から運営業務を大隅衛生企業に4241万8千円で委託しているほかに、脱臭棟建築工事費関係の施設改修事業費3361万円があった。

25年度は6242万円のうち施設修繕費538万円、運営業務委託料3895万円となっている。

問 収支の改善に最大限の努力と、搬入農家に平等に公平な対応をすべきではないか。

市長 収支の改善については、数値目標を設定して取り組んでいく。搬入農家には、アンケートをとって努力する。

市道清掃の現状は

問 自治会で作業する距離は。



ふるさとを興す美化作業

市長 末吉地区は263km、大隅地区は129km、財部地区は141kmである。

市長 市内全体で68kmである。

問 業者請負で作業する距離は。

市長 末吉地区112km、大隅地区116km、財部地区は業者請負はない。

問 シルバー人材センターで作業する距離は。

有機センターは
市民の理解を得られる
公平な運営を。

ちょっと
ひとりごと

市内小・中学校の学力は

教育長／全国レベルまで引き上げたい



刈合 昌昭議員

刈合議員 曾於市内の
学力向上のための取り
組みは。



学力向上は早寝・早起きから

谷口教育長 教職員の
指導力向上を目的とし
て、学校における校内
研修会や、指導主事を
派遣したり、市教育委
員会主催で各種研修会
を開催している。

また、学力向上対策
研究協議会では、小・

問 中高校が連携して学力
向上のための取り組み
を進めている。

問 低学年からの生活
習慣が学力向上につな
がっていくと思うが。

教育長 生活習慣の指
導は県教育委員会とし
ても指導があり、早
寝、早起きを推進して
いきたい。

問 低学年から家庭で
教育ができているか。

教育長 子どもたちの
学力向上を図るため、
学校だけの取り組みで
は十分ではなく、家庭
との連携、協力が不可
欠である。家庭での学
習時間や、テレビ視聴
時間など、量的でな
く、質的なものについ
て改善を図る必要があ
る。
与えられた課題はや
るが、自分から課題を
見つけるのは苦手とい
う特徴もある。

問 曾於市内の学力
を、大隅地区の平均点
まで向上させる方針を
伺いたい。

教育長 本市児童・生
徒の学力実態や課題を
明確にして抜本的に見
直し、県平均はもちろ
ん全国レベルまで引き
上げていきたい。

問 行政、学校、地域
が一体となって取り組
んでいるか。

教育長 今後、先進地
視察等を実施し、再度
本市の取り組みを検証
するとともに、行政、
学校、地域が一体と
なった実効性のある学
力向上策を構築し、市
民の期待に応えたい。

メセナ温泉の空調は

問 何月頃からクー
ラーが故障していたの
か。

市長 メセナ温泉の
クーラーは、小さな故



改修中のメセナ温泉

障は随時、修繕を行
なってきたが、建設
後、18年を経過して消
耗、老朽化しているた
め、10月20日から10月
31日まで休館して工事
の予定である。

問 もう少し早く工事
ができなかったのか。

市長 メセナ温泉側と
の話し合いで、一番利
用の少ない時期に工事
をお願いしたいと要望
があった。

新教育長に
期待する！

ちょっと
ひとりごと

溝ノ口洞穴を守るための災害対策を急げ

市長／広葉樹を植栽して保全を図りたい



山田 義盛議員

山田議員 県文化財指

定の溝ノ口洞穴周辺の林伐採による災害を未然に防ぐための応急措置は。



保全が急がれる洞穴上

五位塚市長

林道の土砂崩れが一部見られたことと洞穴の崩落による人的被害を防止するため、6月6日から6月30日まで林道岩六線を通行止めとした。

今後、伐採地に広葉樹を植栽して林地・洞穴の保全を図りたい。

問 溝ノ口洞穴河川から洞穴まで1・3kmの林道に駐車場の設置が必要と思うが。

市長 林道終点部を拡幅して、駐車可能なスペースを設ける。なお、拡幅は県文化財指定区域となっていることから、県の許可が必要となる。工事は県の許可後に施工することになる。

市長 一部市道の流末排水路が合流する地点の暗渠部に損傷が見られるので、補修により今後、対応していく。

問 洞穴に通じる道路は林道となつていますが、市道へ認定替えによる管理をすべきではないか。

市長 この道路は林道岩六線として管理しており、本年度一部拡幅しながら、車の離合場所の確保や排水の横断工の整備等を行う。今後も林道として管理をしていくことしたい。

問 洞穴周辺の森林伐

採による洞穴から溝ノ口川への大量の雨水が流れ込んでいます。水路の点検と危険箇所の補修を急ぐべきではないか。

市長 一部市道の流末排水路が合流する地点の暗渠部に損傷が見られるので、補修により今後、対応していく。

市長 一部市道の流末排水路が合流する地点の暗渠部に損傷が見られるので、補修により今後、対応していく。

問 高塚集落と中谷集落間を結ぶ高塚線で側溝が設置されていないので洞穴側に大量の雨水が流れ込んでいます。山のがけ崩れによる危険度が高い。点検と対策を急ぐべきでは。

市長 山林伐採により環境が変わったので、排水が及ぼす影響を見定めながら、今後対応を検討する。

市長 地域内放送の存続、大隅・末吉の有線柱の撤去、放送内容の充実等が課題となる。

問 末吉・大隅の有線放送撤去等の費用が約2億を超えと思うがFM導入費に入っているのか。

コミュニティFMの今後の課題は

問 FMの導入の課題は。

市長 費用については、精査、検討したい。



守ろうパワースポット溝ノ口洞穴

文化財は郷土の遺産
私達は後生に伝える
責務がある。

ちょっと
ひとりごと

姉妹都市盟約は引き継がれているか

市長／今後、交流を再開していきたい



坂口 幸夫議員

姉妹盟約」を締結していたが、市長はこの経緯を知っているか。
また、友好都市姉妹盟約は合併後も、引き継がれていると考えているか。

坂口議員 旧大隅町は、山形県温海町（現鶴岡市）と「友好都市

五位塚市長 平成8年



山形県温海町との調印式（H13.10月）

旧大隅町時代に青年15人が温海町を訪問したことをきっかけに、民間での活発な交流が展開され、平成13年度に行政同士による「友好都市姉妹盟約」が締結されたと聞いており、当然、盟約は引き継がれていると考える。市の活性化、健全な青少年育成のためにも、今後交流を再開していく。

市道笠木・かんじん松線の改良は

問 早期完成へ努力するためにも、説明会の早急な開催が必要では。

市長 地域のみなさまのご意見、要望等を聞いて進めたいと思っているので実施する。

問 総延長の中でまだ白紙の区間があるが、今後の取り組みの考えは。

市長 市吉から末吉（五位塚）までの区間

が未整備となっているので、市単独の起債事業での整備を進めていく。

ゴミステーションの現状は

問 分別の悪いゴミ袋や名前の記載がないなど、ルール違反のゴミも後を絶たないのが現状である。自治会未加入者のゴミの取り扱いはどういう方法で処理されているか。

市長 ゴミステーションは各自治会が管理運営をされており、未加入者の利用を認めていない自治会の場合、個人で直接クリーンセンターに持ち込んでいただく。

問 利用者のモラル等を含めて、心配な点、また指導するような点はないか。

市長 ゴミステーションは、自治会以外の人



モラルが求められるゴミステーション

が持ち込んだり、名前の記入のないゴミ袋が残るのでたいへん苦労されている。

また、自治会員の高齢化に伴い、思うように分別できないことも懸念されるので、わかりやすく説明していく。

ゴミは、それぞれの責任とモラルを持って分別することでゴミ減量と地域の美化にもつながる。

引き続き、市報、有線等で協力をお願いをしていく。

市議選から早1年。
初心、忘れず頑張ります。

ちょっと
ひとりごと

委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会では、9月定例会で付託になった議案・陳情について審査を行いました。

総務常任委員会

(海野隆平委員長)

☆平成26年度曾於市一般会計予算の補正について(所管分)

問 財政調整基金は昨年に比べ取り崩しが多きが想定内か。

答 現在の取り崩し額は、昨年の倍10億5009万円となっている。

最終補正、歳入増また執行残等を全部積み立てると昨年度とほぼ同額になる。

問 繰越金8141万7千円は最終額か。

答 今回の補正により繰越金のすべてを充当した。

問 コピー機使用料の増額は。

答 現在のコピー機は13年が経過しており、紙詰まり等の故障があり新機種を5年間リー

ス契約するものである。

意見 議会だより等も作成するため、モノクロコピー機よりカラーコピー機を検討すべきである。

問 消火栓設置5基の経緯は。

答 笠木簡易水道地区内の配管工事に伴う消火栓の設置である。

問 3カ年の配管計画であるが今後の計画は。

答 27年度は鍋地区と桂地区、28年度は牧地区を予定している。

問 定住促進対策事業の危険廃屋解体撤去補助金1376万7千円の増額は。

答 申請者増により当初予算との差額を補正するものである。

問 企業誘致促進対策費は。

答 DIOジャパンが運営する財部コールセンター業務停止により、維持管理費を10月分から3月分までを予算計上した。

問 胡摩地区中尾段遺跡発掘調査費の内容は。

答 発掘予定地は、畑の部分1・9haを調査地として、平成27年3月の調査終了後は、外山木材の企業誘致を予定しており事業規模は20億円程度になる。

問 市役所庁舎管理費44万円の内容は。

答 今年6月ごろ市民課と保健課の間の書庫の天井部分から雨漏りが生じたため、屋上部分に防水施工等をする。

意見 庁舎は築33年が経過しており、今後庁舎改築等についても検討すべきである。

～曾於のうまいもん～

ゆず製品詰め合わせ



曾於市特産のゆずを使った『ゆずいろいろセット』をご堪能ください。

- ・ゆずドリンク
- ・ゆずこしょう
- ・しゃぶしゃぶたれ
- ・ゆずゼリー
- ・ゆずオイルドレッシング
- ・ゆずノンオイルドレッシング
- ・ゆずめんつゆ

(株)メセナ食彩センター

<http://www.yuzu-mecenat.com>

大地の恵み曾於自慢



曾於の大地で育った安心安全な農産物をどうぞ。

- ・わっせかう米 (5kg×2袋)
- ・焼肉のたれ (2本)
- ・ゆずソーダ (6本×2箱)
- ・ゆず味噌 (1本)
- ・芋焼酎とお千貫 (720ml×2本)
- ・ゆずドレッシング (1本)

そ鹿児島農業協同組合

<http://ja-sookagoshima.or.jp/>

まだまだあります

鹿児島産黒毛和牛ロースステーキ



南九州最大規模の食肉処理・加工を誇るナンチクの厳選されたお肉を食卓に。

- ・和牛ロースステーキ 200g×4枚
- ・ゆずこしょう (青) 50g (1本)
- ・ゆずこしょう (赤) 50g (1本)

南九州畜産興業株式会社

<http://www.nanchiku.co.jp/>

全国からの寄附金 ありがとうございます。

曾於市のまちづくりに活かしてまいります。

思いやりふるさと寄附金状況
(11月3日現在)

金額・・・78,026,900円

件数・・・・・・4,087件

本年度より新たなふるさと納税の取り組みとして曾於市を応援してくださった方に感謝の気持ちを込めて「曾於のうまいもん」を贈呈しています。

文教厚生常任委員会

(今鶴治信委員長)

☆平成26年度曾於市
一般会計予算の補正
(所管分)

問 財部保健福祉センター管理費の内容は。

答 転倒防止措置として玄関テラス部分の滑り止め塗装及び玄関

ホール内手すりの設置を行うものである。

問 予防事業費1232万円の増額は。

答 水痘及び成人肺炎球菌の予防接種が、本年10月より任意接種から定期接種に追加され

ることに伴うものである。

問 教育指導費の内容は。

答 学力向上先進地研修費4名分である。

視察先の選定方針として、すでに全国で上位にある事例ではなく、数年前までは低迷していたが、近年めざましい成果を上げている事例から、教育委員会の取り組みと学校の取り組みについて研修したい。

問 文化財整備事業1096万円の増額は。

答 溝ノ口洞穴保全のための周辺部土地購入費117万5千円と立木補償費806万9千円が主なものである。

問 伐採された面積はどれくらいか。また植林の具体的内容は。

答 伐採面積は約4.76haで、植林はどんぐり等を検討している。

意見 溝ノ口洞穴周辺の伐採後の植林を行う際の樹種については保水力も考慮し、また大川原峡との一体的な整備も考慮して担当部署と連携して慎重に検討すべきである。

問 末吉幼児学園運営費は。

答 市の保育料平均月額との差額について補助を行う保育料軽減対策のための補助金154万円が主なものであり、4月にさかのぼって適用する。

☆平成26年度曾於市
介護保険特別会計
予算の補正

問 元気度アップ・ポイント事業とは。

答 高齢者の自主的な



今日も楽しく健康体操 (檉地区・つつじ)

健康づくりや社会参加活動に対し、地域商品券に交換できるポイントを付与し、健康維持や介護予防を図るものであり、その一環である高齢者サロンへの参加者が当初見込みに対して大幅に増加したことに伴い、国・県並びに支払基金からの交付金及び補助金が増額されるものである。

健康づくりや社会参加活動に対し、地域商品券に交換できるポイントを付与し、健康維持や介護予防を図るものであり、その一環である高齢者サロンへの参加者が当初見込みに対して大幅に増加したことに伴い、国・県並びに支払基金からの交付金

建設経済常任委員会

(八木秋博委員長)

所管事務調査

(調査事項)

農林業に関する調査(曾於市森林組合)

曾於市森林組合原木流通センター(財部町)
伐採作業現場(南之郷)
造林地(深川)

林業経営の実態調査
と最先端重機の稼働状況調査を実施し、伐採



新築されるトイレ(溝ノ口洞穴)

した木を寄せる「ロングリーチ付スイングヤーダ」寄せられた木を一定間隔でカットする「プロセッサ」の実地検分では2機がフル稼働しており、安全性と生産性の向上を実感した。

林業を取り巻く情勢は、公共建物の木造化や木材利用ポイント制度、消費税増税による住宅の駆け込み需要に

伴う価格上昇、さらに、木質バイオマス発電や中国・台湾・韓国への輸出増等、厳しいながらも明るい材料があるというものであった。

☆平成26年度曾於市一般会計予算の補正(所管分)

問 平成10年度食品流通構造改善基盤施設整備事業補助金返還金発生の理由と経緯は。

答 畜産廃棄物を利用した堆肥・飼料等の製造販売を行ってきた事業所が解散するという事で補助金の残存分を国・県に返還するというものである。

問 大川峡周辺観光地整備事業工事の内容は。

答 観光案内板設置と溝ノ口洞穴と三連轟のトイレを新築、水洗化するものである。

意見

トイレの新設場所を含めて、道路の拡幅、排水路、老朽遊具の撤去、悠久の森の車の乗り入れ等、今後二体的に慎重に検討を重ね決定すべきである。

問 資源リサイクル畜産環境整備事業の増額の内訳は。

答 大隅畜産基地第1・第2月野畜産環境保全組合での排水路整備で以前より排水路の一部崩壊があり、本年度当初予算にて事業計画されていたが本年6月の集中豪雨により崩落が拡大したことによるものである。

☆調停申し立ての提起

問 調停内容と経緯は。

答 市営住宅使用料の長期滞納者で連絡がとれない、またとれても出てこない等、対応が不



最新機器による伐採現場

誠実な滞納者に対して市営住宅の明け渡し及び滞納家賃の支払いについて調停を申し立てるものである。

意見

住宅使用料滞納者の収入に関する調査をしっかりとするとともに、連帯保証人への支払い請求、そして他自治体の成果事例の調査研究をすべきである。



曽於市へようこそ



～市内の地域振興住宅へお住まいのご家族を紹介します～

小林市出身の坂下綾平さんと高原町出身の枝実子さんは、9年前に結婚され高原町に住んでおられました。都城市で配送関係の仕事をしているご主人が地域振興住宅のことを知り申し込みされ、2年前に柳迫団地に入居されました。

「保育園や小学校も近いので助かっています。何よりも地域の方が温かく接してくださるのがとてもうれしいです。」と喜んでおられました。綾平さんは少しでも地域の役に立てればと、10月より柳迫消防団に入りました。

坂下 綾平さん (38歳)
枝実子さん (31歳)
結唯ちゃん (8歳)
智彩ちゃん (6歳)
貴琉くん (3歳)

(宮迫)



曾於市内では、小学校・校区公民館合同の運動会が行われている地区がたくさんあります。高岡小・高岡公民館の運動会が、あいにくの雨のため体育館で行われました。雨にも負けず全児童による応援合戦や自治会対抗の競技などにみんなが参加し、地域が一体となつて大いに盛り上がった運動会になりました。ずっと練習を積み重ねてきた1年生を含む全児童9名による一輪車のパフォーマン스에地区住民は、とても感動し拍手喝采でした。(今鶴)



表紙によせて

編集後記

夏といえば夏の味覚、スイカがもつともおいしい季節でありますが、今年は夏が短かったような気がします。夏野菜等も例年になく長雨が続き日照不足となり品質が低下したようです。

各地では雨や台風襲来による災害が発生し、特に8月20日広島県北部中心とした猛烈な雨により土石流が発生し、死者、行方不明74名、また9月27日には御嶽山(長野県・岐阜県)が噴火し、噴火災害では戦後最悪の死者、行方不明者となりました。

1日も早い復興と災害にあわれた方々のお見舞いと、ご冥福を心からお祈りいたします。

このような厳しい気象状況の中、曾於市でも防災体制の整備に万全を期すことが重要です。

(割合)

私たちが作っています

いろんなご意見をお聞かせ下さい。



議会広報等調査特別委員会

委員長	九日 克典
副委員長	上村 龍生
委員	淵合 昌昭
	泊ヶ山 正文
	宮迫 勝
	今鶴 治信
発行責任者	
議長	谷口 義則